

東北の短い夏も終わり、過ごしやすい季節となりました。よく晴れた空の下での遺跡散策は、歴史を発見しつつ良い運動になるでしょう。その土地の資料館では、おもしろい発見ができるかも…？

青森 六ヶ所村 六ヶ所村立郷土館

六ヶ所村で発見された貴重な出土品の保護と保存のため、平成5年に開館した。本州最北の丸木舟の民俗資料や竪穴式住居(原寸)、狩猟の様子(1/2)など、縄文の様子を復元展示している。また、当時の甕棺かめかんに入っていた人骨を復元してできた縄文美子(ロボット)と話すことができたり、縄文服の試着もある。



秋田 鹿角市 大湯環状列石

約4000年前に作られたストーンサークルを縄文時代の風景そのままに間近で見ることができる。特に、夕日に照らされた環状列石は一見の価値あり。隣接する大湯ストーンサークル館には史跡についての解説や、出土した大量の土器が展示されている。ストーンサークルの謎が解けるかな…？



御提供：鹿角市教育委員会

岩手 川井村 川井村北上山地民俗資料館

川井村は北上山地のほぼ中央に位置する山村である。当館ではこの地で作られ、使い継がれてきた山仕事や暮らしの道具およそ2500点を展示している。畑作用具や樹皮製品などが特徴的な国の重要有形民俗文化財「北上山地川井村の山村生産用具コレクション」は第一展示室を中心に展示している。



山形 高島町 山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

むかし、白竜湖畔の低湿地に人々が生活していた。押出遺跡はそんな低湿地に営まれた縄文時代の村である。遺跡からは漆を塗った土器や櫛等が見つかり、人々の豊かな生活の様子が伺える。資料館では、それらの出土品や縄文時代の住居等を展示しており、1万年前の暮らしや集落構造等を知ることができる。



宮城 多賀城市 多賀城跡

今からおよそ1200年前の奈良・平安時代に陸奥国府が置かれた由緒ある場所。仙台平野を一望できる丘の上一帯が緑豊かな史跡公園になっている。東北本線国府多賀城駅を降りてすぐの東北歴史博物館を起点に散策路を巡れば、奈良時代にタイムスリップ。四阿、トイレなども各所に整備されて快適。



福島 白河市

白河市内に存在する文化財を収集、保管し、常設展示や企画展を通して、資料の公開活用を図っている。現在は、企画展「白河市の文化財2」を9月23日まで開催しており、10月4日から11月9日には、白河藩主をつとめ、幕府老中としても寛政の改革を行った松平定信の生誕250年を記念した企画展を開催予定。

